

ホンダの動向を ふまえて 議会も迅速な対応

ホンダは3年後を目途に、県内2カ所の完成車工場を寄居工場へ集約する方針を示しました。その動向を受けて、議会は今後さらに課題となる周辺道路の渋滞対策や、未整備道路などの早期対策を求めて、管轄する東松山県土整備事務所（埼玉県）に出向きました。

これまでも議会には、全議員が所属する「ホンダ工場支援委員会」があり、主にニューイヤー駅伝や都市対抗野球の応援に取り組んできました。今後はその取り組みの幅を広げて、発信に努めます。また、議会全体としてホンダの動向に注視し、必要な対策を積極的に講じていきます。



平成30年元旦 ニューイヤー駅伝の応援に。中央はホンダの八郷社長。

ホンダ小川エンジン工場の内覧会に参加



一般公開に先立って行なわれた小川エンジン工場の見学会

昨年11月からの一般公開に先立って、議員・町職員を対象とした工場の内覧会が催されました。当日は伊藤工場長から「ゴールデンルート」と称した、エンジン工場の見学と町観光との連携についての言及があり、期待に胸を膨らませました。また、すでにエントランスホールの一室（一室）には、小川町をPRする専用ブースが設けられ、来場した方々にその魅力を発信しています。

議会だよりの紙面リニューアルの取り組みが マニフェスト大賞 特別賞を受賞

「硬い・難しい」といった議会のイメージを払拭するために、「挑戦ではなく冒険の域での試みを行なった」。私はこの発言にじびれました。



第12回
マニフェスト大賞
受賞結果



去る11月2日、虎ノ門ヒルズにおいて開催された第12回マニフェスト大賞授賞式。

過去最多となった2,597件の応募から108件の取り組み（コミュニケーション戦略部門）にノミネートされました。

惜しくも優秀賞は逃しましたが、特別賞（箭内道彦選）を受賞することができました。

指定管理者の指定に関する質疑

水道事業

Q 本来は、お金の流れを示すキャッシュフロー計算書が、帳尻合わせをしているような感じを受けるが。

A 〇指摘のとおり、本来のキャッシュフローではなく、当初予算・決算・補正予算の数値を当てはめた諸表になりました。

介護保険事業

Q 高額介護サービス費が、当初見込みより増えた理由は。また、次年度に向けての対応は。

A 所得に応じた保険料が2割負担になったことにより、限度額を超えた方への給付が増えたことに起因すると思われます。高額受給者が一人増えただけでも変動が見られます。次年度は、2割負担から3割負担の方がどの程度増えるか、また高齢化率も考慮し、対応したいと思えます。

埼玉伝統工芸会館

Q 指定期間を3年から2年に変更するのはなぜか。

A 和紙や県内産品を含め、外部環境の変化に対する施設の位置づけについて、早期に見直していきたいです。

Q 計画書に商工会や観光協会との連携がうたわれていないが。

A 当然必要なので、指導していきます。

Q 申請者が町長で、契約の手方である代表が副町長となっているが、適当か。

A 今年度から「町長の権限に属する事務の一部を副町長に委任する規則」を施行し、それに伴って契約をしたところです。

八和田学童クラブ

Q 運営面について、保護者会との関わり方は。

A 教育委員会が聞き取りながら関わっていきます。

Q 区域外の子供の受け入れは。

A 引き続き受け入れれます。

仙元山見晴らしの丘公園

Q 観光エリアにありながら、観光拠点施設（伝統工芸会館）との連携が見られないが。

A 観光エリアにあることは



関東圏でも10指に入る全長203メートルのローラー滑り台が公園の目玉。また、展望台から望む景色は感動ものです。

承知しています。今後、連携や協力について協議したいです。
Q 地元のコミュニティ団体では管理・運営できないのか。
A 指定管理団体は「げんきプラザ」をはじめ実績が多くありますので、その資源を活用した町民サービスの向上とコスト削減に期待しています。

12月定例会 全議案について全員賛成

審議された議案については、85号から賛否がわかれたもののみ掲載しています。町議会のホームページでは、全議案についての賛否一覧がご覧いただけます。